



- ①・・・POWERスイッチ
- ②・・・レンジ表示灯
- ③・・・バッテリーアラーム灯
- ④・・・アナログ指示部
- ⑤・・・検出部(φ9.5mm)
- ⑥・・・検出部クリップ
- ⑦・・・電池格納部
- ⑧・・・測定値出力端子
- ⑨・・・ACアダプター端子
- ⑩・・・イコライザユニット

測定準備

計器電源がオフの状態ではアナログ指示部④の指針が目盛の下限(左端)にあることを確認してください。

測定開始

POWERスイッチ①を押します。
レンジ表示灯②の「L」または「H」のどちらかが点灯し、アナログ指示部④の指針の振れが安定すると測定可能な状態です。(電源投入より2～3秒後)
バッテリーアラーム灯③が点滅、または点灯表示された場合は電池を交換してください。

風速測定

検出部⑤を手前にまっすぐ引き、検出部クリップ⑥から取り外します。先端の部分が風速を感知します。検出部の風向マーク(青点)を風の上流に向け、風の流に対して直角に支持することにより、正しく測定することができます。

オートレンジ機能

本器は自動的に測定レンジが切り換わるオートレンジ機能を採用しています。
レンジ表示灯②は現在測定中のレンジを表示します。

高い場所の測定

天井付近や、その他の高い場所の測定には付属の延長棒(0.2～1m 伸縮自在)をお使いください。

電池の交換

電源が入っている状態で、バッテリーアラーム灯③が点滅しはじめると電池が消耗しておりますので、電池の交換をお勧めします。
バッテリーアラーム灯③が点滅している状態で測定を継続しますと、点滅が点灯に変わり測定できない状態になりますので、早めに電池の交換を行ってください。
電池の交換は電池格納部⑦の蓋を取り外し、単三電池4本全部を交換してください。
長時間の測定を行う場合はACアダプター(別売)のご使用をお勧めします。
ACアダプター接続端子⑨に接続してお使いください。

検出部ユニット交換

万が一の検出部⑤の故障に備えて、予備検出部ユニットをお勧めします。
イコライザユニット⑩は締付けネジ1本を取り外し、計器本体から引き下げるだけで取り外しできます。
取り付けは予備検出部ユニットを差し込んで、ネジを締め付けるだけで交換は完了します。

◎予備検出部ユニットは計器本体と形式が合ったものをご使用ください。異なった形式の組み合わせ使用については測定値は保証できません。

ご注意

- 1) 本器の風速測定時の温度補償範囲は-10～80℃です。風速測定中、検出部⑤が80℃以上の風にさらされないように注意してください。
- 2) 検出部⑤の先端の孔や金網にごみ等が付着すると正しく測定できないことがあります。
時々柔らかい毛ブラシで掃除するかアルコール、揮発油などで洗浄してください。
洗浄の際、必ず電源はオフにしてください。
- 3) 測定終了後はPOWERスイッチ④を押し、電源をオフにしてください。
なお本器では万一電源を切り忘れた場合でも、測定範囲以外の指示が約20分続いた場合、オートパワーオフ機能が動作し、電源がオフになります。
- 4) 手荒い取り扱いが故障の原因となりますので輸送の際は注意してください。
(十分なクッションを施し“取扱注意”と明示する。)
- 6) 万一故障が生じた場合はご自身で分解したりせずに販売店までご連絡ください。